
新撰組奇記

三二一

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

新撰組奇記

【Nコード】

N7247Y

【作者名】

三三二一

【あらすじ】

これは史実に反する物語。

しかし或いは在ったかもしれない物語。

序幕（前書き）

もしも新撰組が無くならなかつたら？

そんなifを現代まで延長してみた。

そんな話です。

序幕

ここは、史実には無い世界。

己が歪みにも気づかず、ひた走り続ける狂った歴史。

果たしてこの世界はどこに向かうのだろうか。

血飛沫が舞う。

目の前で飛び散る人の血は、さながら桜を連想させた。

赤、朱、紅。

一色に染まったその世界の中心には、何か黒いモノが横たわっている。

死体、死骸、骸、脱け殻。

かつて人であったモノ。

原形を留めてはいるが、いくら人の形をしていても命を感じなければ、それはただの有機物でしかない。

者でなく物。

死者に鞭打つ、という諺もあるが、所詮死者にできるのは傍観くらいだ。

その死者にしてみたって、どうせ現世に戻れないのなら自分そっくりの脱け殻などいっそ無くなってしまった方が気が楽だろう。

それに、死体の処理をどうするか決めるのは生者の権利だ。

いくら元は自分の所有物だったからといって死者には何の権利も義務も無い。

「はっ、こんな風に考えるのも生者の勝手な理屈なのかね。まあ、どっちにしても死人に口なし、ってことだよな」

結局はそういふこと。

死人は何も言えないのだから。

つまり同情しようと思倒しようと同じだといふこと。

何も返ってはこない。

だとすれば、今この場でのこんな思考なども無駄以外の何物でもない。

少年はそんな風に思考を閉じると、改めて周囲の状況を確認する。

時刻は深夜一時頃。

彼には時計を携帯する習慣がないので正確な刻限は分からないが、零時に見回りを開始してから一時間ほどしか経過していないはずだ。

次に場所。

この場所は朱条通りの脇にある路地裏、とても表現すべき場所だろうか。

当たり前だが周りに一般人の気配は無い。

人目に付けばそれだけ血が多く流れる計算なので不用意に自己をアピールする気もないし、この付近に住む、いや、この徒原あだはらという街に住む者で気兼ねなく夜中に出歩く人間などいない。

だから市中見回りといっても存外楽な仕事である。

次に、少年の目の前に横たわる死骸。

これは、つまり不審人物。

見回りの最中に見つけて一声かけて、家に戻るなら見逃し、駄目なら斬るしかないのが彼がとりあえず声をかけたところ、突如刀を持

って斬りかかってきたので仕方なく問答無用で斬殺。

少年が、最近は斬られたがりが増えたなあ、とか考え始めて、結局死人に口なし、というところに行き着いたのがつい先程の話。

「永倉隊長、死体の処理はどうしますか？」

不意に背後から若い男の声がした。

振り返ると、そこには浅葱の羽織を着た男達が数人立っている。

少年の部下、つまり新撰組二番隊の隊士達だ。市中見回りという仕事の特性上現在少年の周囲にいるのは十人程度だが、他にも同規模の集団が徒原全体に散っている。

「取り敢えず屯所の監査の連中に回しとけ。見た感じただの賊って身なりじゃねえしな」

もう一度だけ死体に目を向けてから少年、永倉は隊士達に指示を出した。

自分の指示を受けて隊士達がそれぞれ行動を開始するのを横目に見てから、永倉は夜空へと視線を向ける。

「面倒臭いことにならなきゃいいんだがな」

月へと向かった彼の眩きは誰にも届かず空に消えていった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7247y/>

新撰組奇記

2011年11月21日20時06分発行